



ニューキャッスル・アライアンス会議 2018 新城市 共同声明

10月3日から9日までの間、世界15のニューキャッスルから代表団が新城市に集まりました。日本、新城市の主導で始まり、相互理解や友好関係、連帯感を深めてきました。

私たちは市民にとって有益となるようお互いの市町をつなぐ国際的なネットワークを築き、維持することに成功しました。

ニューキャッスルを代表して、私たちはこの20周年の記念会議で集い、約束をあらたにしました。私たちはどのようにアライアンスを前進させるか、未来に目を向けて、文化・教育・観光・ビジネスの分野でどのように協働するかを話し合いました。

一般の部の会議と同時に、ユース会議、「今日の若者・明日のニューキャッスル」が開かれました。若者は合意した行動計画を一般会議で発表しました。（副文Ⅱ）

私たちは下記のプログラムを発展させるために努力を尽くすことを合意しました。

1. 会議テーマに沿った実現可能な具体的なプロジェクトを増やすこと。事務局は次の会議までにメンバー都市間と協働し、コーディネートすることが課された。
私たちは、すべてのプロジェクトにおいてすべての都市が関わると限らないことを認識している。
2. ニューキャッスル間の観光交流の機会創出と促進のために、お互いの文化、言語、地域を体験するために作られたニューキャッスルパスポートという既存の仕組みを発展させるために協働すること。
3. 2017年12月に開かれたユースアライアンス会議で発表されたユース観光アプリの開発のような具体的なアイデアを進める若者をサポートすること。
4. ユースに親しまれるニューキャッスルを作るとする計画をサポートすること。
5. 児童・生徒たちにもアライアンスを周知させること。
6. 今後の会議において、ユースの参加率を25%以上にすることを奨励する。
7. 老人人口を視野に入れたサービスを支援すること。老人のニーズを満たしながら、彼らの経験や社会貢献を評価するサービス支援すること。
8. EU及び国際的な資金調達に応募するための機会を追求する。
9. 情報共有、知識や成功事例の共有を強化する。
10. 私たちは、コミュニケーションを促進させるために、以下のことをする。
 - (1) コンタクトパーソン、政治家、関係者を決めて、その人が主導権を取って情報を提供し素早く前向きに回答する。
 - (2) 自分の都市の紹介をニューキャッスルのウェブサイトリンクして、よりよい内容、機能を作る。
 - (3) オンラインや展示会や情報センターなどで使える適当な広告情報を共有する。
11. ニューキャッスルオブザワールドのメンバーシップにかかわる提案を採用する。（副文Ⅰ）
12. スイス・ヌシャテルが2020年に第12回会議に招待することを歓迎し、受け入れること。
13. デンマーク・ニイボーグが2022年に第13回会議に招待することを歓迎し、受け入れること。



副文 I

アライアンスの目的に沿うためにメンバー間の友好関係を促進して、相互利益をもたらすプロジェクトを開発して、同盟を強化し、持続性を確保するために、次のことをメンバーシップの定義とします。

1. 運営費を払う会員はコアメンバーとみなされ、運営費を払わない会員は準会員である。コアメンバーは、新城、ヌシャテル、ノイブルグ、ヤンピルス、ノヴェ ザムキー、ニイボーグ、ノヴェ フラディエー、ニューキャッスル・カナダ、ニューキャッスル・南アフリカとニューキャッスル・アポン・タイン。
2. 自治体のリーダーシップとサポートが保証されているコアメンバーは、運営上重要事項について 2 つの票を得ます。自治体のサポートを受けていないコアメンバーは 1 票の投票権を持ち、準会員は運営上重要な事項について投票する権利はありません。
3. 今後の新しいコアメンバーの入会は、申請時にコアメンバーを構成する人の 2/3 の大多数が合意する必要があります。
4. 各アライアンス会議で 2 都市以上の準会員が入会できることはできません。

副文 II

各会議のテーマで私たちは次のプロジェクトを実施したいと合意しました。

1. 文化 - プロジェクト I: アーティストの相互交流を促進する
2. 文化 - プロジェクト II: 異なるニューキャッスル間の展示を促進する
3. 観光 - プロジェクト I: 「ニューキャッスルの日」を制定する
4. 観光 - プロジェクト II: ニューキャッスルフェスティバル(食べ物と飲み物)を実施する
5. 教育 - プロジェクト I: 教師、学生、生徒の交流に導くようなコミュニケーションと協力を促進するためのオンラインプラットフォームを作成する
6. 教育 - プロジェクト II: デンマークのニイボルグが率いる学校プロジェクトである YouTube チャンネルの制作を活用し「他のニューキャッスルから学ぶ」。
7. ビジネス - プロジェクト I: ビジネス情報をデータベースで管理し、各アライアンス会議においてビジネスフェアを実施し、地元企業をプロモーションする。
8. ビジネス - プロジェクト II: プロジェクトを通じて研修生、従業員、学生の交換制度をつくる
9. ビジネス - プロジェクト III: ニューキャッスル間を行き来するビジネスや文化や観光の特別ツアーを組む

さらに私たちはユースセッションの報告提案を受け入れ共有します。